手打地区だより

平成27年11月　「手打地区コミュニティ協議会」発行　No.37

2015国民文化祭下甑竜宮文化フェスタが開催されました。

11月8日(日)手打小学校体育館を主会場として国民文化祭下甑竜宮文化フェスタが開催されました。国民文化祭とは、全国各地で行われる各種の文化活動を全国的規範で発表・競演する機会を提供することにより、国民の文化活動への参加の気運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを目的として、昭和61年から毎年度各都道府県持ち回りで開催されている国内最大の文化の祭典です。今回は鹿児島県で開催され、平成27年10月31日から11月15日の間で開催されました。甑島では上島と下島に分かれて実施され、下甑島では、各地区の郷土芸能がそれぞれ披露されました。手打地区では、港地区のヤンハ踊り、麓地区の武士踊り、本町地区の棒踊りが演舞披露されました。文化祭で披露するために各地の保存会では、この日に備えての練習を2・3ヶ月かけて練習されました。そのかいもあり勇壮で力強く、見る人に感動を与えました。また、下甑には、長い伝統に生きる民俗芸能や、地域の営みの中で新しく生まれた郷土芸能など数々の芸能があります。このようにして、先人たちが遺してくれた貴重な文化遺産を、絶やすことなく後世に引き継ぐことも現存する我々の責務でもあると思います。
手打地区の宝である貴重な郷土芸能が今後とも絶えることがないよう、願うものであります。

ヤンハ踊り

棒踊り

武士踊り

“手打地区新年会への参加のお願い”

手打地区では恒例の年始会を1月1日開催します。高齢化が進み年毎に参加者も少なっていますが、年に一度の地区の年始の祝賀行事でもありますので多くの皆さんの参加をお待ちしています。

“11 月 11 日（水）手打地区コミュニティセンターで「下甑手打診療所医師配置について（案）」市民福祉部長他から説明がなされました。約 60 名の出席者からは現状の医療体制を堅持すべきとの意見が多数でした。このことについて、地区では、行政に対し、陳情書等を提出し、瀬戸上先生の慰留も含め、現状維持をお願いしました。”

このことについて、岩切秀雄市長は、4 日の市議会一般質問での議員に対し、来年度から下甑島の 3 診療所を 1 か所に集約する案を白紙撤回することを明言されました。地域住民の願いが叶い、岩切市長の英断に安堵しています。
（岩切市長は 2 日に瀬戸上先生を訪ね、続投を要請。新たな診療体制への助言や後継探しにも協力を求めた。市長は「離島医療の知識も経験も豊富な方。大変感謝している」）との新聞報道もなされました。

また、瀬戸上先生は、手打診療所に赴任され 37 年となります。その間離島医療の専門家として数多くの功績を残されておられます。手打診療所長で漫画「Dr・コトー診療所」のモデルとなった瀬戸上先生は、全国的にも大変有名な先生です。
先生は、署名運動などで要望し、慰留した島民に対し「島の皆さんの思いにこたえたい」と報道機関の取材に対し、話されておられます。

“手打地区のこれからの主な行事”

12 月 31 日:トシドン・各保存会（港・麓・本町）で実施します。
1 月　1 日:新田神社新年祭 10 時～10 時 30 分
1 月　1 日:年始会:午前 11 時から手打地区コミュニティセンターで行います。
（伝統ある手打地区の新年の祝賀行事です。みなさんの参加をお待ちしています。帰省者の参加も歓迎します。）
1 月　2 日:本町船主会新年祝賀会・漁船パレードもあります。
1 月 17 日:コミュニティ地区別綱引き大会
（手打地区からは、男女 2 チーム出場予定です。）

ご意見ご要望等お聞かせください。
手打地区コミュニティ協議会TEL09969－7－0928